

6年生のみなさんへ

学びへの評価は、現時点では、①提出物と②テストになると考えています。ワークシートの提出だけでなく、「問い」に対してもぜひ挑戦してみてください。

個々の学びを進めてください。

# 6年生の時間割

名前 ( )

		22日 (金)	25日 (月)	26日 (火)	27日 (水)・28日 (木)	
					分散登校日	登校日でない日
<b>起床時刻</b>		時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
1	8:35 から 9:20	国語	国語	国語	国語	図工
					イースター島にはなぜ森林がないのか	
2	9:25 から 10:10	算数	算数	算数	算数	図工
					数量やその関係を式に表そう	
♪ ♪ <b>大きゅうけい</b> ♪						
3	10:25 から 11:10	国語	算数	社会	理科	図工
					ものが燃えるしくみ	
4	11:15 から 12:00	英語	道徳	理科	学活	書写
					質問作り	
<b>読書</b>						
<b>運動</b>						
<b>お手伝い</b>						
<b>就寝時刻</b>		時 分	時 分	時 分	時 分	時 分
<b>ふり返り</b>						
<b>おうちの 人から</b>						

分散登校日に持ってくるもの

各教科の教科書とノート 水筒

健康観察カード マスク

## 学習の進め方

- 午前中は学校と同じ時間で学習を進めましょう。
- テレビなどは消して、集中して学習に取り組みましょう。
- 学習が終わったら、ふり返りを書きましょう。



分散登校しない水曜、木曜（27、28日）の課題は、別に綴じています。次回お渡しする課題と一緒に提出してください。

## 5月27・28日提出×切

左の時間割は目安です。今回は、時間割りの中身を書いていません。それは、自分だったら、下の表の「必ずやってほしいこと」を終わらすためにはどうすればいいかを、各自で見通しを立てて取り組んでほしいからです。27・28日までに「必ずやってほしいこと」は、下の表です。終わったら「やってみるといいこと」は「問い一覧」に書きました。その他にも、自分が興味をもった学びをぜひ進めてください。今回も、日々の宿題（放課後するもの）は出しません。ぜひ、時間内に仕事（必ずやってほしいこと）を終わらせ、有意義な時間を大切にしてください。

分からないところがある場合は、いつでも学校に電話をしてください。

	必ずやってほしいこと=27・28日提出
国語	<input type="checkbox"/> プリント3枚 <input type="checkbox"/> 自学ノート←「6年生『らしく』答えてほしい問い」 (次週, 清書「湖」1枚)
社会	<input type="checkbox"/> 自学ノート←「6年生『らしく』答えてほしい問い」
算数	<input type="checkbox"/> プリント2枚 <input type="checkbox"/> スイッチ・オン算数8Bまで(次週でもよい) <input type="checkbox"/> 自学ノート←「6年生『らしく』答えてほしい問い」
理科	<input type="checkbox"/> 自学ノート←「6年生『らしく』答えてほしい問い」
音楽	なし
図工	(次週, プリント・画用紙各1枚)
家庭	<input type="checkbox"/>
体育	なし
道徳	<input type="checkbox"/> 道徳ノート(12ページ) <input type="checkbox"/> 自学ノート←「6年生『らしく』答えてほしい問い」
外国語	<input type="checkbox"/> プリント1枚
学活	なし
総合	なし

どうか、学びを続けてください。

栗原北小学校第6学年 R2. 5. 22～26日中に答えてほしい「問い」一覧

6年( )組( )番 名前( )

この度は、下の表の左側の「6年生『らしく』答えてほしい問い」は、自主学習ノート（今回配ったピンク色のノート）にやってください。次週以降の登校日にそれぞれの問いに対するみなさんの答えを使っていきます。次週からは、学びをさらにバージョンアップ（くわしくは、学年通信”Roots”を参照）させたいと考えています。だからこそ、今週は、問いにぜひ挑み、友達や先生に必要な十分な説明（答え）を目指してください。下の表の右側の「さらに、挑戦してほしい問い・行為」や以前配った「問い」に答えることもあなたの思考を促すと考えられますので、チャレンジすることをお勧めします（ただし、こちらは余裕があればしてみてください）。

「あなたは、自分の望む答えを見いだしましたか？」

6年団担任一同より

教科	6年生「らしく」答えてほしい問い	さらに、挑戦してほしい問い・行為
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>『風切るつばさ』 物語文を読むときに、大切にしていること（武器）は何ですか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明文を読むときには、大切にしていること（武器）は何ですか？</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>『子育て支援の願いを実現する政治』 市民の願いを実現する政治を行うための条件は？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>この度の「コロナウイルス感染症対策」で、市民はどのような願いをもちましたか？ また、それに対してどのような政治が行われましたか？</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>『数量やその関係を式に表そう』 xやyなどの文字を使っていいことはありますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学を中学校に行って学びますが、文字を使うと便利なおことがあります。ぜひ調べてみましょう。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>『ヒトや動物の体』 ヒトを含む動物の体は、「生き残る」ためにどんな働きをしているのでしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒトの体と他の生物（植物を含む）の体のちがいにはどんなことがありますか？</li> </ul>
音楽	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きな曲を何曲か集めてみると、何か共通することはありますか？</li> <li>他の楽器に挑戦してみましょう。</li> </ul>
図画工作	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>菜の花やタンポポなどをデッサンしてみましょう。鬼滅の刃の登場人物を描くのもよいかも！</li> </ul>
家庭	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭科の基本は、衣・食・住です。マスク作りや調理にも引き続き挑戦してみましょう。</li> </ul>
体育	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>縄跳びで、何種類の技ができますか？ また、その技は何ですか？</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>『iPS細胞の向こうに』 コロナ対策のために山中教授も専門外にも関わらず、活動を続けていらっしゃいます。あなたは、コロナ対策のために戦っている方々に対して、どのような思いをもちますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナウイルス感染防止のために休校になり、社会全体も我慢を強いられているように感じられます。今、私たちにできることは何でしょうか？（山中教授について調べてみるのもあります。）</li> </ul>

外国語	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットで、「カタリバオンライン」で検索すると、「休校だからこそ、世界100カ国に友達を作ろう!」という企画が出てきます。世界に友達を作るのもありかも。ただし、保護者の方をお願いして、承認はいただいでくださいね。</li> </ul>
学級活動	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族に、自分の思いや考えを継続してしっかり伝えてください。話すことで、気分が晴れてくることは多々あります。</li> </ul>
総合的な学習の時間	(今回はありません。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>尊敬する人や夢などの目標をもつことは、人生を生きる上でかならずあなたの味方になってくれます。たくさんの本を読みましょう。</li> </ul>

そもそも、「勉強」でもない、「学習」でもない、「学び」という言葉を最近なぜ使うのでしょうか。私たち(担任2人)が子どもの頃は、「勉強しなさい。勉強しないといい高校に行けないよ。」とよく言われていたものです。その頃、「学びが大事!」なんて聞いたことがありませんでした。(私たちの記憶がないだけかもしれませんが。)

今、改めて、「勉強し続ける」ことではなく、「学び続ける」ことの方が大事だとみなさんに伝えたいです。それは、自分以外の人から「～しなさい」と言われ続けるってかっこ悪いではないですか。しかも、他人から強制されたことは脳にとってあまりいい影響(思考が深まったり、しっかり記憶されたりなど)がないことが脳科学の分野からも明らかになっています。ぜひ、自分が興味のある問いをもって、学びを進めてください。私たちの学びはだれかによって、何かによって止められることはありません。もし、学びが止まっているのなら、それは自分自身が止めていることになります。「コロナが悪い」と言ったからといって、学力が定着するわけがありません。どうか自律した学びを!

## 今週の6年生におすすめの本!



君たちはどう生きるか 吉野源三郎

まずは、右側の漫画バージョンがおすすめです。その後、興味をもったら左側の本を読んでみるといいと思います。

「私たちは、自分で自分を定める力をもっているんだ...」  
 きっとそういう思いにしてくれますよ。